

9月1日は防災の日 (2)

自主防災組織で地域の安全を

大きな災害では、警察や消防がすぐに救助に駆けつけられるとは限りません。そこで重要になるのが地域のみなさんの助け合いです。

被害を減らすためには、地域のみなさんが集まり、互いに協力して防災活動に取り組み自主防災組織の活動が期待されます。

自主防災組織の役割

▼自主防災組織とは

「自分たちの地域は自分たちで守る」という連帯感に基づき、地域のみなさんが、災害発生時はもちろん、日頃から自発的に防災活動を行う組織のことです。

通常は町内会・自治会単位で結成されるようですが、地域のみなさんが自発的に活動する団体であれば、町内会単位の結成に限定しているものではありません。

▼必要とされる自主防災組織

災害発生直後は、広範囲にわたって建物の倒壊や火災の発生、道路・水道・消火

設備の破損などが起こるため、すべての現場に警察や消防が駆けつけることはできません。

災害が発生した際、まずは自分自身、また家族の身を守ることに。そしてつぎに、地域のみなさんが的確に行動し、被害を最小限に食い止める活動が必要になります。日頃からの地域内の安全点検や防災訓練の実施、また、災害発生時の初期消火や被災者の救出、避難所の設営など、重要な役割を担っているのが自主防災組織です。

自主防災組織に

補助金を交付

市では、自主防災組織に対し、つぎの補助金を交付しています。

①設立補助金

②資機材等購入補助金

③防災訓練実施補助金

※ご要望に応じて、職員が自主防災組織について、各地域にご説明に伺います。

問合せ ぐらし安全課 ☎(43)

11111内線173・FAX

(44)0257

犯罪の被害にあわないために

なお、上半期の地区別犯罪発生状況は上記一覧表のとおりです。自分の住んでいる地区でどんな犯罪が多く発生しているのかを知り、ご家庭などでも被害に合わないための対策を考えてみてください。

自転車の盗難

多く発生する盗難被害を防止するためにつぎの点に注意してください。

①2つ以上、鍵を取り付ける。

②止める時間がわずかでも、しっかりと施錠する。

③歩道などに駐輪せずに、管理された駐輪場を利用する。

④持ち主がわかるように名前や連絡先を記入し、必ず防犯登録をする。

※自転車の盗難にあった場合は警察に盗難届を出すようにしてください。防犯登録をせず、盗難届も出さないと、盗まれた自転車は「放置自転車」にな

犯罪の発生状況

上半期(1月～6月)の間で、市では377件の犯罪が発生し、県内の市町村別犯罪率(人口10000人あたり)は6.45ポイント(昨年度は8.49)と、県内で7番目の高さになっています。

▼資料提供 幸手警察署

(暫定値)

地区名	空き巣	忍込み	自転車盗	非侵入窃盗	車上ねらい	部品ねらい	自販機ねらい	万引き	器物破損	その他
中			13	2	10	4		2	4	10
行幸			5	3	8	2			2	22
長倉			1							4
香日向		1	1		1				2	
北			5		6		1	10	3	11
上高野	1		9	13	6	2	1	51	14	28
東			5	3	5	3		7	1	15
栄			9		2				5	7
権現堂川				1		1	3	1	1	5
吉田		1		2	2	3	9	1	2	4
八代			1		1	1	1		3	14

埼玉県防災情報メール

▼配信する情報

- ①気象警報・注意報 ②地震情報 ③避難情報
④危機管理情報 ⑤避難所開設情報

▼登録方法

バーコードリーダー機能付き携帯電話からは、
下のバーコードをご利用ください。または、宛先に



saitamaken@jijo.bosai.info
と入力して空メールを送り、
届いたURLにアクセスすると
登録手続きができます。

▼料金

無料でご利用いただけますが、メール受信に係る
パケット料金などの通信費用は利用者の負担と
なります。

問合せ 埼玉県危機管理防災部消防防災課 ☎048(830)8181
<http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html>

防災訓練に参加しよう

市ではつぎのとおり防災訓練を実施します。

訓練に参加して、自分たちにできることを再確認
し、防災について改めて考えてみませんか。

とき 10月15日(土)午前9時10分から受付開始

※雨天中止。

ところ 行幸小学校グラウンド

※会場までは徒歩または自転車でお越しください。

訓練種目

避難誘導訓練(午前9時から)、負傷者救出訓練、
炊き出し訓練、浄水訓練、仮設トイレ設置訓練、初
期消火訓練、消防団消火訓練、救助訓練など

展示・体験

煙体験／救援要請体験／無料出前耐震診断など
※内容については、変更になる場合があります。

問合せ くらし安全課 ☎(43)1111 内線173

FAX(44)0257

埼玉県防災学習 センターから

埼玉県防災学習センター
は、災害に強い地域づくり
を目的とした体験学習施設
です。さまざまな疑似体験
をとおして自然災害を身近
に感じ、万一災害が起きた
時にどうしたらよいかを学
ぶことができます。

開館時間 午前9時～午後

4時30分(入館は4時まで)

入館料 無料

休館日 月曜および年末年

始、館内臨時点検日

施設案内 1階／煙体験、

地震体験、消火体験、暴風

雨体験など 2階／防災

ライブラリー、防災ミニ

シアターなど 3階／研

修室

所在地 鴻巣市袋30番地

※JR高崎線鴻巣駅下車徒歩

20分。(コミュニティバス

有り)

問合せ 埼玉県防災学習セ

ンター ☎048(549)

2313・FAX048(54

9)2316

(<http://www.bousai-gakusyu-saitama-hl.jp/>)

り、地域に迷惑をかけた
り、別の犯罪に利用され
る可能性もあります。

車上ねらい・

部品ねらい

車上ねらいは、自動車の
中に置かれたバッグや財布
など金品をねらった犯罪で
す。また、カーナビやオーデ

イオ機器、タイヤなどの窃
盗を目的とした「部品ねら
い」や、車のガラスや鍵を壊
す「器物損壊」も多発してい

ます。被害を防止するため、
つぎの点に注意しましょう。

①車を離れるときは、車中
にバッグや財布などの貴
重品を置かない。

②わずかな時間の駐車でも、
必ず鍵をかける。

③盗難防止装置や警報装置
を取り付ける。

④駐車場所を明るくしたり、
死角をつくらないように
心がける。

地域の人たちの

「目」を嫌います

犯罪者は、人に見られる、
声をかけられることを嫌い

ます。普段から、地域内で声
かけやあいさつが行われて
いること、また、普段見かけ

ない人が、家の様子をうか
がうなどの不審な行動をと
っていたら、「何かご用です

か」など、一声かけてみるこ
とが、防犯に大きく役立ち
ます。

犯罪を未然に防ぐために
は、地域のみなさんの結束
力、そして、地域の人たちの
「目」が大切です。

振り込め詐欺に注意

幸手警察署管内では、振
り込め詐欺被害が本年7月
末現在で、すでに6件発生
し、約1千万円の被害とな
っています。ご自宅に、

▼子どもを名乗る者から携
帯電話の番号が変わった。

▼警察官、銀行職員から力
ードを預かります。

▼代わりの者が現金を取り
に行く。

などの電話があった場合
は、あてないで幸手警察
署に相談してください。

問合せ 幸手警察署 ☎(42)

0110またはくらし安
全課 ☎(43)1111 内
線173